

チャレンジ支援委員会「発表応募支援セミナー」報告書 #6

チャレンジ支援委員：奥田，嶋津，嶋，村澤

第4回支部集会【関東支部】

2018/10/28 @文化外国語専門学校

「発表応募支援セミナー+個別相談会」 11:10-13:10

本年度2回目となる本活動は、関東支部集会にお邪魔して行いました。当日は、ちょうど、日本語教育能力検定試験や各種日本語系のイベント、大学・大学院相談会等と重なっていたため参加者の減少が危ぶまれましたが、6名の方がいらっしゃる、個別相談にも4名の方がご参加くださいました。



これまでの支部集会での活動と同様、まず前半の全体説明では、HP上に公開されている発表要領の要点と、「様式(B) 査読用要旨」の書き方のポイントについて、実例を交えてお話ししました。全体質問では、実践研究のデータの取り方やその扱いに関するご質問などをいただきました。



その後の個別相談においては、ご自身の実践や関心事をどのように研究に繋げるかなどのご相談に対して、十分時間を取って応対いたしました。

これまでの本活動、ご相談内容を通じて感じましたのは、研究の“芽”に対するさらなる支援の必要性です。このセミナーや個別相談会にご参加くださった方々は、必ずしもご自分の研究が既に応募段階にある方だけではなく、研究の方向性の確認をしたいという方や、ご自身の関心が発表に値するかどうかを知りたい、またそもそも何を研究したらいいかアドバイスがほしい、というようなご希望をお持ちでした。また、ご自身の立ち位置や進む道がよくわからず、迷っていらっしゃる方も多いように感じました。



そこで、ある程度皆様にもご認知いただけるようになった“黄色い法被”を着た本委員の活動を、今後さらに次のチャレンジ支援活動に向けて深化させて行きたいと考えています。

ありがとうございました。

(文責：村澤)